

ハッピー 友訪

友訪を支える会
代表 岩崎 正

No. 5

2016年7月

〒202-0005 東京都西東京市住吉町 6-11-16

tel&fax 042(438)0091

ホームページアドレス <http://yuuhou.org>

理事長挨拶

～今、この場所で、仲間と共に生き、支え・支えられる～

日ごろより「友訪を支える会」の会員の皆さまには、当法人へのご理解とご支援に深く感謝申し上げます。

早いものでコミュニティルーム友訪が発足して今年で19年、来年は20周年を迎えます。周年行事の準備を進めている中で、改めて友訪のルーツを調べてみました。当事者とその家族の皆さまのニーズがあって発足したことは勿論のことですが、歴代そして現在の民生委員の方々、支える会の会長であります岩崎 正様、初代の所長であり現理事の渡邊信子氏の特段のご尽力がなければ今日の友訪は存在していないということが分かりました。深く感謝すると共に、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

私が友訪に関わるようになったのは、本法人の副理事長でありました故本橋駒三郎先生の紹介があったからです。その先生も生涯現役のような生きた方をなされてお隠れになられました。支える会会員の中にも友訪に貢献されて他界された方もいらっしゃいますが、これまでお世話になった方々に思いを馳せますと、「今、この場所で、仲間と共に生き、支え・支えられる」というのが私の今の心境です。

わが国では昭和54年（1979）4月より知的障がい児等が養護学校に通うことができるようになったわけですが、私はそれ以前の昭和47年（1972）に私立の養護学校に入職しました。昭和56年（1981）に国際障がい者年があり、精神衛生法から精神保健法へ、また平成7年（1995）には精神保健福祉法へ変わり、様々な時代の変化を体験してきました。

友訪は、平成10年（1998）の特定非営利活動促進法の成立により平成17年（2005）にNPO法人を取得しています。現在は平成24年（2012）に施行された障がい者総合支援法に沿って運営されています。

時間を追いますと、めまぐるしい変化に気づきますが、友訪のたたずまいはそう変わりなく、そこが安心できる場所になっているのではないのでしょうか。先日行われましたレクの活動に参加したK氏は友訪の職員について「のびしろがある」と評していました。優秀なスタッフの存在を誇りに思いました。

障がい者権利条約が批准された時代に相応しく人として当たり前のように生活できるような社会になるように友訪が少しでも貢献できるようにこれからも歩んでいきたいと思っています。

理事長 星 登志雄

メンバーさんが友訪に通っている自分について書いてくれました。

『友訪と私』 小林 悟

友訪に通って7年になります。

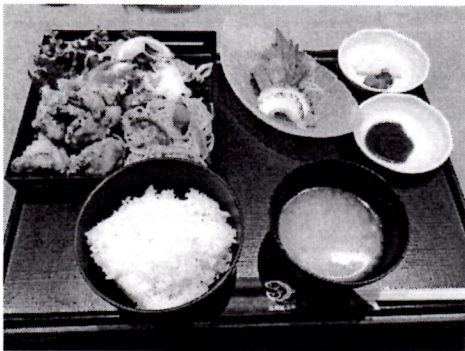
ここに通えているおかげで落ち着いて静かに暮らすことができているので感謝しています。

友訪の良いところはスタッフが若いのでのびしろがあるところです。

個人的に最近友訪で気を付けていることは大声を出さないこと、挨拶を率先してすることです。

これから友訪に望むことは皆が落ち着いて静かに作業をしていけることです。

今年の夏のレクリエーションが変わりました！



昨年までは、BBQを行っていましたが、今年はお食事会とカラオケのレクを行いました。(6月6日実施)

田無の「庄屋」でお食事会♪

大広間で皆と一緒に喋りしながら美味しくお食事を頂きました。

お食事会の後は、皆でカラオケを2時間楽しみました♪♪皆さんとてもお上手でした！！



カラオケ!



《友訪を支えて頂ける方を募集しております。》

お問い合わせ先 友訪を支える会 事務局 042-438-0091 担当：橋本・清水

～編集後記～ 今年の夏は今まで以上に猛暑になりそうですが、友訪ペースで乗り切っていこうと思います。